

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	民間建立慰霊碑等整理事業		担当部局庁	社会・援護局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度		担当課室	援護企画課外事室		山口 昌巳		
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅶ-5-2 戦没者の遺骨の帰還等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	民間団体等が海外に建立した日本人戦没者の慰霊碑等のうち、維持管理状況が不良である慰霊碑について、建立者を特定するとともに建立者等へ適切な維持管理の指導を行うこと。また、必要に応じて建立者等の意向確認を行い、適切な整理事業を行うもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	企画競争により委託先の選定を行い、過去の慰霊碑整理事業実施状況等を考慮し、実施地域に建立されている民間建立慰霊碑等の情報について、可能な限り国内における調査、情報収集を充実させ、相手国や関係団体、建立者等と協議し、内容を精査・整理したうえで、現地を訪問し慰霊碑等の移設等、適切な整理及び補完調査を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	19	11	11	11	11	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	19	11	11	11	11		
	執行額	19	11	11				
執行率(%)	100	100	100					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	対象慰霊碑数			基	157	94	96	60
			達成度	%	99%	88%	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	対象慰霊碑数			基	157 (159基)	94 (107基)	96 (80基)	— (60基)
	単位当たりコスト		110,500(円/基)	算出根拠	24年度調査に要した経費(10,616,000円)/24年度調査対象慰霊碑数(96基)			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	遺骨帰還等委託費	11	11					
	計	11	11					

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	・海外で維持管理のなされていない慰霊碑が放置されることは、戦没者遺族の慰藉の観点からも適切ではなく、国民のニーズは高い。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	・国として、相手国に戦没者慰霊碑が放置されることは適切ではないことから、国が実施要綱を定め、民間委託により事業を実施している。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○	・戦没者遺族の慰藉の観点からも未整備慰霊碑が放置されることは適切ではないため、継続的に事業を実施する必要がある、その優先度も高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			△	・適切な計画による調査や現地政府との調整等を行うことに加え、慰霊事業の趣旨や事業内容を深く理解している必要があるため企画競争により、委託先を選定している。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○	・コストについては、事業実施地域国の状況により変動があるが、事業の実施状況及び実績報告書の内容の精査を行っている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			—		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	・事業の実施に必要なものに限定されている。	
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			—		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	・事業を効果的に実施するため、適切な計画による調査や現地政府との調整等を行うことに加え、慰霊事業の趣旨や事業内容を深く理解している団体に委託を選定し実施している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○	・概ね当初見込みのとおりの実績となっている。	
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○	・慰霊碑は、国や自治体等が実施する慰霊巡拝の現地慰霊に活用されている。	
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成23年度予算において事業経費の見直しを行っており、また24年度においては事業実施状況も見込み以上の活動実績を挙げていることから、引き続き必要な経費を精査し、適切な民間建立慰霊碑等整理事業を実施していくこととする。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き必要な予算措置に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	465	平成23年	423	平成24年	369

【平成24年度実績額】

厚生労働省
11百万円
民間建立慰霊碑等整理事業

【 企画競争・随意契約 】

A. 一般財団法人日本遺族会
11百万円

海外において民間建立慰霊碑の整理を行う経費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.一般財団法人日本遺族会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	慰霊碑整理事業費	3.1			
旅費	外国旅費等	3.0			
賃金	賃金職員	1.8			
借料及び損料	車両借上	1.5			
その他	消費税、印刷製本費、通信運搬費	1.0			
計		11	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般財団法人日本遺族会	海外に建立されている民間慰霊碑等の整理業務	11		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					